

障害児支援を行う職員についての実態調査

(事業所調査)

【ご回答方法】

■以下の Google フォームから回答をお願いします。

障害児支援を行う職員についての実態調査



<https://forms.gle/XcNYEWdGcpDmS1T47>

【ご回答上の留意点】

■本調査は、貴事業所の管理者様または児童発達支援管理責任者様にご回答をお願いいたします。回答は貴担当事業所内についてお考えください。

■調査は途中での一時保存はできません。 回答を開始する前に、調査票をご覧ください、回答を準備してから開始してください。

■1事業所あたり、回答は1回でお願いいたします。なお、同じ施設・事業名で重複回答があった場合には、新しいものを優先させていただきます。

■本調査は、**2022（令和4）年9月16日（金）15時まで**にご回答をお願いいたします。

【本調査について】

■本調査は、1年・3年・5年・7年・10年以上の障害児支援の経験を有する職員が、障害児支援の現場で、どのような職務を担い、実行しているのか、平均的な実態（傾向）を把握するための調査です。期待ではなく、貴事業所の実態（実際にやっていること）についてご回答をお願いいたします。

■各事業所の管理者においては、所属する職員の平均的な実態について、管理者の把握する範囲で回答をお願いします。職員一人一人に確認する必要はありません。

■経験とは、障害児支援の経験を指します。他事業所における障害児支援の経験も含みます。

■職員個人によってばらつきがある場合は、平均を回答してください。（例：「家族に対して相談および助言、必要な情報提供（福祉制度等を含む。）を行っている。」という質問について、3年目の職員が3人いて、うち2人は行っているが、1人は行っていない場合、3年目で過半数の職員が行っているため、「3年以上」を「○（行っている）」としてください）

■年によってばらつきがある場合、平均を回答してください。（例：「家族に対して相談および助言、必要な情報提供（福祉制度等を含む。）を行っている。」という質問について、去年は、たまたま3年目の職員が行っていたが、その前はずっと、7年目以上の職員が行っていた場合、「7年目以上」に「○」をしてください）

■過去3年程度の実態に基づいて回答をお願いします。迷う場合には、管理者の把握する平均的な実態（大体その経験年数以上で行っている）を優先してください。

0 基礎情報について

基礎情報については、特に支障がない場合には、2022（令和4）年8月1日現在でご記入下さい。

(1) 事業所の種類

事業所の種類について選択してください。事業所番号単位で一つの事業所としてください。同一事業所番号で複数の事業を行っている場合はそれぞれチェックをいれてください。例）児童発達支援と放課後等デイサービスを併せて行っている多機能型事業所の場合は「児童発達支援事業」「放課後等デイサービス事業」の両方にチェックを入れてください。

※事業所番号ごとに記入してください。□児童発達支援センター

□児童発達支援事業

□放課後等デイサービス事業

□保育所等訪問支援

□居宅訪問型児童発達支援

□医療型児童発達支援

□その他（ ）

(2) 重症心身型の指定の有無

□指定あり

□指定なし

(3) 事業所の所在地（都道府県）

(4) 事業所の所在地（市区町村）

例）〇〇市、〇〇町、〇〇村、〇〇区（東京都23区の場合のみ）

(5) 事業所の定員数

多機能型の場合や重度心身型などすべて併せた定員数を回答ください。

□～10名 □11名～20名 □21名～30名 □31名～40名 □41名～50名 □51名～

(6) 事業所の開設年

プルダウンで選択 (1970~2022)

(7) 運営主体

- 自治体 社会福祉法人 (社会福祉業団、社会福祉協議会を除く) 株式会社
NPO 法人 合同会社 一般社団法人 有限会社
その他 ()

(8) 行える医療行為

- 喀痰吸引 経管栄養 人工呼吸器 酸素療法
医ケア児を受け入れる準備はあるが在籍はない 医ケア児の受け入れは行っていない
その他 ()

(9) 職員配置 (管理者・児発管を除く直接支援職員)

配置されている職員をすべて選択してください。

- 保育士
児童指導員 (機能訓練担当や看護職含まず)
理学療法士
作業療法士
言語聴覚士
心理担当職員
看護職
社会福祉士
その他 ()

(10) 回答者

本調査の回答者の役職についてご回答ください。なお、本調査の回答は事業所の管理者または児童発達支援管理責任者のいずれかにてお願いいたします。

- ①管理者
②児童発達支援管理責任者

(11) 施設・事業所名

注) 本調査は、全体の傾向を把握するために実施しており、施設・事業所の個別状況を把握するものではありません。「施設・事業所名」は、重複登録の確認のみに用います。ご記載をお願いできればと思いますが、記載は任意です。

(12) 施設・事業所名 (ふりがな)



1. 職種共通

次の内容（発達支援・家族支援・地域支援・事業運営等）について、貴事業所では、何年以上（何か月以上）の障害児支援の経験を有する職員が該当しますか。項目ごとに一つ選択してください。

回答に当たって

- ・「1. 職種共通」については、職員の資格や職種を問いません。職員の資格や職種を問わず、貴事業所における障害児支援に携わる職員の平均的な実態を念頭にご回答ください。
- ・本調査は、1年・3年・5年・7年・10年以上の障害児支援の経験を有する職員が、障害児支援の現場で、どのような職務を担い、実行しているのか、平均的な実態（傾向）を把握するための調査です。期待ではなく、貴事業所の実態（実際にやっていること）についてご回答をお願いいたします。
- ・本調査における「適切に支援する」「適切な支援」等は、周囲からのサポートがなしで自ら主体的に実践することを指します。
- ・事業所で該当業務を行っていない場合は「該当なし」を選択してください。

(1) 発達支援

- ① 個別支援計画の作成を児童発達支援管理責任者に提案・協力し、計画に沿った支援を適切に行っているのは、おおよそ何年以上（何か月以上）障害児支援の経験のある職員ですか。
 3か月以上 1年以上 3年以上 5年以上 7年以上 10年以上 該当なし
- ② 食育のねらいを理解し、健康状態、発育・発達段階に応じた食事内容、食物形態、偏食指導などを工夫して適切に支援しているのは、おおよそ何年以上（何か月以上）障害児支援の経験のある職員ですか。
 3か月以上 1年以上 3年以上 5年以上 7年以上 10年以上 該当なし
- ③ 日々の心身の健康状態（発熱等）を把握し、健康状態のチェック（視診）と必要な対応を行っているのは、おおよそ何年以上（何か月以上）障害児支援の経験のある職員ですか。
 3か月以上 1年以上 3年以上 5年以上 7年以上 10年以上 該当なし
- ④ 睡眠、食事、排泄、着脱、清潔などの基本的な生活スキルを獲得できるよう個々に応じて適切に支援しているのは、おおよそ何年以上（何か月以上）障害児支援の経験のある職員ですか。
 3か月以上 1年以上 3年以上 5年以上 7年以上 10年以上 該当なし
- ⑤ 日常生活に必要な姿勢保持や上下肢の運動、動作の改善、関節の拘縮変形予防、筋力の維持・強化等に対して適切な方法で支援しているのは、おおよそ何年以上（何か月以上）障害児支援の経験のある職員ですか。
 3か月以上 1年以上 3年以上 5年以上 7年以上 10年以上 該当なし
- ⑥ 感覚や認知の偏り、コミュニケーションの困難さに対する適切な支援を行っているのは、おおよそ何年以上（何か月以上）障害児支援の経験のある職員ですか。
 3か月以上 1年以上 3年以上 5年以上 7年以上 10年以上 該当なし
- ⑦ 指差し、身振り、サインなどを用いて意志の伝達ができるよう、話し言葉や文字、絵、写真などを用いて受容し表出する支援を適切に行っているのは、おおよそ何年以上（何か月以上）障害児支援の経験のある職員ですか。

ム症・ADHD)							
知的障害	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
肢体不自由	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
重症心身障害	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
医療的ケア	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
聴覚障害	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
視覚障害	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
マルトリートメント（虐待等）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

(2) 家族支援

- ① クラスだより等を発行したり連絡帳を通して適切に情報を発信しているのは、おおよそ何年以上（何か月以上）障害児支援の経験のある職員ですか。
- 3か月以上 1年以上 3年以上 5年以上 7年以上 10年以上 該当なし
- ② 事業所だより等の中で事務連絡にとどまらず子どもの発達の見方や発達等について適切に情報を発信しているのは、おおよそ何年以上（何か月以上）障害児支援の経験のある職員ですか。
- 3か月以上 1年以上 3年以上 5年以上 7年以上 10年以上 該当なし
- ③ 家族が子育てをするための必要な情報提供（福祉制度等を含む）を適切に行っているのは、おおよそ何年以上（何か月以上）障害児支援の経験のある職員ですか。
- 3か月以上 1年以上 3年以上 5年以上 7年以上 10年以上 該当なし
- ④ 保護者の思いと悩みを共有し、適切に心理的サポートを行っているのは、おおよそ何年以上（何か月以上）障害児支援の経験のある職員ですか。
- 3か月以上 1年以上 3年以上 5年以上 7年以上 10年以上 該当なし
- ⑤ 移行期において保護者が移行先を適切に選択できるよう適切な支援を行っているのは、おおよそ何年以上（何か月以上）障害児支援の経験のある職員ですか。
- 3か月以上 1年以上 3年以上 5年以上 7年以上 10年以上 該当なし
- ⑥ 家族支援プログラム（例:ペアレントトレーニング）を適切に行っているのは、おおよそ何年以上（何か月以上）障害児支援の経験のある職員ですか。
- 3か月以上 1年以上 3年以上 5年以上 7年以上 10年以上 該当なし
- ⑦ 虐待のリスクのアセスメントをし、適切な対応をしているのは、おおよそ何年以上（何か月以上）障害児支援の経験のある職員ですか。
- 3か月以上 1年以上 3年以上 5年以上 7年以上 10年以上 該当なし

(3) 地域支援

- ① 担当しているお子さんが在籍している機関（保育所・幼稚園・学校・放課後児童クラブ等）と適切に連携をしているのは、おおよそ何年以上（何か月以上）障害児支援の経験のある職員ですか。
- 3か月以上 1年以上 3年以上 5年以上 7年以上 10年以上 該当なし
- ② 関係機関（行政・医療・保健所・児童相談所等）と適切に連携をしているのは、おおよそ何年以上（何か月以上）障害児支援の経験のある職員ですか。
- 3か月以上 1年以上 3年以上 5年以上 7年以上 10年以上 該当なし
- ③ 移行先（保育所・幼稚園・学校・就労先等）への具体的な調整や情報の共有を適切に行っているのは、おおよそ何年以上（何か月以上）障害児支援の経験のある職員ですか。
- 3か月以上 1年以上 3年以上 5年以上 7年以上 10年以上 該当なし
- ④ 保育所等訪問支援・地域療育支援事業など制度面での役割を担っているのは、おおよそ何年以上（何か月以上）障害児支援の経験のある職員ですか。
- 3か月以上 1年以上 3年以上 5年以上 7年以上 10年以上 該当なし
- ⑤ 地域の機関（他事業所や保育所等）へ訪問して適切にスーパーバイズしているのは、おおよそ何年以上（何か月以上）障害児支援の経験のある職員ですか。
- 3か月以上 1年以上 3年以上 5年以上 7年以上 10年以上 該当なし
- ⑥ 自立支援協議会や子ども部会、要保護児童対策協議会等へ参加しているのは、おおよそ何年以上（何か月以上）障害児支援の経験のある職員ですか。
- 3か月以上 1年以上 3年以上 5年以上 7年以上 10年以上 該当なし

(4) 事業運営等（施設整備・安全対策・保健衛生・運営管理・倫理等）

- ① 障害特性を踏まえた安心安全な環境改善を適切に行っているのは、おおよそ何年以上（何か月以上）障害児支援の経験のある職員ですか。
- 3か月以上 1年以上 3年以上 5年以上 7年以上 10年以上 該当なし
- ② ガイドラインに基づいた事業所全体による自己評価等において、課題等の抽出や、改善の提案を適切に行っているのは、おおよそ何年以上（何か月以上）障害児支援の経験のある職員ですか。
- 3か月以上 1年上 3年以上 5年以上 7年以上 10年以上 該当なし
- ③ タイムテーブルや活動プログラムの立案をしているのは、おおよそ何年以上（何か月以上）障害児支援の経験のある職員ですか。
- 3か月以上 1年以上 3年以上 5年以上 7年以上 10年以上 該当なし
- ④ P D C Aを意識して発達を支援し、かつ記録に反映しているのは、おおよそ何年以上（何か月以上）障害児支援の経験のある職員ですか。
- 3か月以上 1年以上 3年以上 5年以上 7年以上 10年以上 該当なし
- ⑤ モニタリングをし、個別支援計画の変更や終結を児童発達支援管理責任者に提案・協力しているのは、おおよそ何年以上（何か月以上）障害児支援の経験のある職員ですか。
- 3か月以上 1年以上 3年以上 5年以上 7年以上 10年以上 該当なし
- ⑥ 個人情報などの秘密保持の取り扱いを適切に行っているのは、おおよそ何年以上（何か月以上）障害児支援の経験のある職員ですか。
- 3か月以上 1年以上 3年以上 5年以上 7年以上 10年以上 該当なし

- ⑦ 事故防止及び健康、安全管理に関する重要性を理解して、自ら実践しているのは、おおよそ何年以上（何か月以上）障害児支援の経験のある職員ですか。
- 3か月以上 1年以上 3年以上 5年以上 7年以上 10年以上 該当なし
- ⑧ 支援の現場において多職種連携によるチームアプローチで、自らの役割を意識して参加ができるのは、おおよそ何年以上（何か月以上）障害児支援の経験のある職員ですか。
- 3か月以上 1年以上 3年以上 5年以上 7年以上 10年以上 該当なし
- ⑨ 所属組織内の委員会等（虐待防止委員会、コンプライアンス委員会、倫理委員会等）に参加しているのは、おおよそ何年以上（何か月以上）障害児支援の経験のある職員ですか。
- 3か月以上 1年以上 3年以上 5年以上 7年以上 10年以上 該当なし
- ⑩ 職場のルール及び職場倫理を理解して適切な支援を行っているのは、おおよそ何年以上（何か月以上）障害児支援の経験のある職員ですか。
- 3か月以上 1年以上 3年以上 5年以上 7年以上 10年以上 該当なし
- ⑪ 組織における役割とチームワークを理解して適切に業務にあたっているのは、おおよそ何年以上（何か月以上）障害児支援の経験のある職員ですか。
- 3か月以上 1年以上 3年以上 5年以上 7年以上 10年以上 該当なし
- ⑫ 組織としての法令遵守（コンプライアンス）の重要性を理解して、そのために必要な方針と具体的な方法を作成しているのは、おおよそ何年以上（何か月以上）障害児支援の経験のある職員ですか。
- 3か月以上 1年以上 3年以上 5年以上 7年以上 10年以上 該当なし
- ⑬ 組織としてのリスクマネジメント（災害・感染症・事故等発生時対応、対策等）の重要性を理解して、そのために必要な方針と具体的な方法を作成しているのは、おおよそ何年以上（何か月以上）障害児支援の経験のある職員ですか。
- 3か月以上 1年以上 3年以上 5年以上 7年以上 10年以上 該当なし

2. 職種別

(1) 保育士

(ア)－1. 貴事業所では、障害児支援に携わる保育士はいますか。

いる → 設問 (ア)－2 へ

いない → 設問 (ウ)－1 へ

(ア)－2. 障害児支援を行う保育士の数

① 総数 人

うち ②障害児支援の経験年数3か月未満 人

③障害児支援の経験年数3か月以上1年未満 人

④障害児支援の経験年数1年以上3年未満 人

⑤障害児支援の経験年数3年以上5年未満 人

⑥障害児支援の経験年数5年以上7年未満 人

⑦障害児支援の経験年数7年以上10年未満 人

⑧障害児支援の経験年数10年以上 人

(イ) 次の内容について、貴事業所では、何年以上（何か月以上）の障害児支援の経験を有する職員（保育士）が該当しますか。項目ごとに一つ選択してください。事業所で該当業務を行っていない場合は「該当なし」を選択してください。

注) 経験年数は、保育士としての経験ではなく、障害児支援の経験をさします。

① 発達支援を行うクラス（グループ）の担当者の一員としてプログラムを共に作り支援を自ら行いつつ、保育士としての専門性を発揮しているのは、おおよそ何年以上（何か月以上）障害児支援の経験のある職員（保育士）ですか。

3か月以上 1年以上 3年以上 5年以上 7年以上 10年以上 該当なし

② 発達支援を行うクラス（グループ）の担当者として、クラスの子どもについての個別的な配慮を、同じクラスの他の職員に対して、保育士の視点から提案しているのは、おおよそ何年以上（何か月以上）障害児支援の経験のある職員（保育士）ですか。

3か月以上 1年以上 3年以上 5年以上 7年以上 10年以上 該当なし

③ 事業所内において、必要な時に、保育士の視点からコンサルテーション・助言をしているのは、おおよそ何年以上（何か月以上）障害児支援の経験のある職員（保育士）ですか。

3か月以上 1年以上 3年以上 5年以上 7年以上 10年以上 該当なし

④ 保育士として個別の発達支援を担当し、プログラムを作成して適切に支援をしているのは、おおよそ何年以上（何か月以上）障害児支援の経験のある職員（保育士）ですか。

3か月以上 1年以上 3年以上 5年以上 7年以上 10年以上 該当なし

- ⑤ 保育士として標準化されたアセスメントを適切に実践しているのは、おおよそ何年以上（何か月以上）障害児支援の経験のある職員（保育士）ですか。

3か月以上 1年以上 3年以上 5年以上 7年以上 10年以上 該当なし

- ⑥ 保育士として標準化されたアセスメントに基づいた子ども理解を他の職種にわかりやすく伝えているのは、おおよそ何年以上（何か月以上）障害児支援の経験のある職員（保育士）ですか。

3か月以上 1年以上 3年以上 5年以上 7年以上 10年以上 該当なし

- ⑦ 保護者に対して、保育士の視点からの子ども理解をわかりやすく伝えているのは、おおよそ何年以上（何か月以上）障害児支援の経験のある職員（保育士）ですか。

3か月以上 1年以上 3年以上 5年以上 7年以上 10年以上 該当なし

- ⑧ 地域の保育園・幼稚園・学校等の関係機関への連携・支援を行っているのは、おおよそ何年以上（何か月以上）障害児支援の経験のある職員（保育士）ですか。

3か月以上 1年以上 3年以上 5年以上 7年以上 10年以上 該当なし

- ⑨ これからの社会に求められる資質を踏まえながら、乳幼児期の子どもの発達に関する専門的知識を基に子どもの育ちを見通し、一人一人の子どもの発達を援助する知識及び技術をもって支援を行っているのは、おおよそ何年以上（何か月以上）障害児支援の経験のある職員（保育士）ですか。

3か月以上 1年以上 3年以上 5年以上 7年以上 10年以上 該当なし

- ⑩ 子どもの発達過程や意欲を踏まえ、子ども自らが生活していく力を細やかに助ける生活援助の知識及び技術をもって支援を行っているのは、おおよそ何年以上（何か月以上）障害児支援の経験のある職員（保育士）ですか。

3か月以上 1年以上 3年以上 5年以上 7年以上 10年以上 該当なし

- ⑪ 事業所内外の空間や様々な設備、遊具、素材等の物的環境、自然環境や人的環境を生かし、保育の環境を構成していく知識及び技術をもって支援を行っているのは、おおよそ何年以上（何か月以上）障害児支援の経験のある職員（保育士）ですか。

3か月以上 1年以上 3年以上 5年以上 7年以上 10年以上 該当なし

- ⑫ 子どもの経験や興味や関心に応じて、様々な遊びを豊かに展開していくための知識及び技術をもって支援を行っているのは、おおよそ何年以上（何か月以上）障害児支援の経験のある職員（保育士）ですか。

3か月以上 1年以上 3年以上 5年以上 7年以上 10年以上 該当なし

- ⑬ 保護者等への相談や困り感の高い家庭に関する知識及び技術をもって支援を行っているのは、おおよそ何年以上（何か月以上）障害児支援の経験のある職員（保育士）ですか。

3か月以上 1年以上 3年以上 5年以上 7年以上 10年以上 該当なし

- ⑭ いじめ・二次障害について理解して適切な支援を行っているのは、おおよそ何年以上（何か月以上）障害児支援の経験のある職員（保育士）ですか。

3か月以上 1年以上 3年以上 5年以上 7年以上 10年以上 該当なし

(2) 児童指導員

- (ウ)ー1. 貴事業所では、障害児支援に携わる児童指導員はいますか。

いる → 設問(ウ)ー2へ

いない → 設問(オ)ー1へ

- (ウ)ー2. 障害児支援を行う児童指導員の数

① 総数 人

うち ②障害児支援の経験年数3か月未満 人

③障害児支援の経験年数3か月以上1年未満 人

④障害児支援の経験年数1年以上3年未満 人

⑤障害児支援の経験年数3年以上5年未満 人

⑥障害児支援の経験年数5年以上7年未満 人

⑦障害児支援の経験年数7年以上10年未満 人

⑧障害児支援の経験年数10年以上 人

- (エ) 次の内容について、貴事業所では、何年以上（何か月以上）の障害児支援の経験を有する職員（児童指導員）が該当しますか。項目ごとに一つ選択してください。事業所で該当業務を行っていない場合は「該当なし」を選択してください。

注) 経験年数は、児童指導員としての経験ではなく、障害児支援の経験をさします。

- ① 発達支援を行うクラス（グループ）の担当者の一員としてプログラムを共に作り支援を自ら行いつつ、児童指導員としての専門性を発揮しているのは、おおよそ何年以上（何か月以上）障害児支援の経験のある職員（児童指導員）ですか。

3か月以上 1年以上 3年以上 5年以上 7年以上 10年以上 該当なし

- ② 発達支援を行うクラス（グループ）の担当者として、クラスの子どもについての個別的な配慮を、同じクラスの他の職員に対して、児童指導員の視点から提案しているのは、おおよそ何年以上（何か月以上）障害児支援の経験のある職員（児童指導員）ですか。

3か月以上 1年以上 3年以上 5年以上 7年以上 10年以上 該当なし

- ③ 事業所内において、必要な時に、児童指導員の視点からコンサルテーション・助言をしているのは、おおよそ何年以上（何か月以上）障害児支援の経験のある職員（児童指導員）ですか。
- 3か月以上 1年以上 3年以上 5年以上 7年以上 10年以上 該当なし
- ④ 児童指導員として個別の発達支援を担当し、プログラムを作成して適切に支援をしているのは、おおよそ何年以上（何か月以上）障害児支援の経験のある職員（児童指導員）ですか。
- 3か月以上 1年以上 3年以上 5年以上 7年以上 10年以上 該当なし
- ⑤ 児童指導員として標準化されたアセスメントを適切に実践しているのは、おおよそ何年以上（何か月以上）障害児支援の経験のある職員（児童指導員）ですか。
- 3か月以上 1年以上 3年以上 5年以上 7年以上 10年以上 該当なし
- ⑥ 児童指導員として標準化されたアセスメントに基づいた子ども理解を他の職種にわかりやすく伝えているのは、おおよそ何年以上（何か月以上）障害児支援の経験のある職員（児童指導員）ですか。
- 3か月以上 1年以上 3年以上 5年以上 7年以上 10年以上 該当なし
- ⑦ 保護者に対して、児童指導員の視点からの子ども理解をわかりやすく伝えているのは、おおよそ何年以上（何か月以上）障害児支援の経験のある職員（児童指導員）ですか。
- 3か月以上 1年以上 3年以上 5年以上 7年以上 10年以上 該当なし
- ⑧ 地域の保育園・幼稚園・学校等の関係機関への連携・支援を行っているのは、おおよそ何年以上（何か月以上）障害児支援の経験のある職員（児童指導員）ですか。
- 3か月以上 1年以上 3年以上 5年以上 7年以上 10年以上 該当なし
- ⑨ 子どもの発達について理解して適切な支援を行っているのは、おおよそ何年以上（何か月以上）障害児支援の経験のある職員（児童指導員）ですか。
- 3か月以上 1年以上 3年以上 5年以上 7年以上 10年以上 該当なし
- ⑩ いじめ・二次障害について理解して適切な支援を行っているのは、おおよそ何年以上（何か月以上）障害児支援の経験のある職員（児童指導員）ですか。
- 3か月以上 1年以上 3年以上 5年以上 7年以上 10年以上 該当なし
- ⑪ 保護者等への相談や困り感の高い家庭に関する知識及び技術をもって適切な支援を行っているのは、おおよそ何年以上（何か月以上）障害児支援の経験のある職員（児童指導員）ですか。
- 3か月以上 1年以上 3年以上 5年以上 7年以上 10年以上 該当なし

(3) OT (作業療法士)

(オ)ー1. 貴事業所では、障害児支援に携わる OT (作業療法士) はいますか。

- いる → 設問(オ)ー2へ
 いない → 設問 (キ)ー1へ

(オ)ー2. 障害児支援を行う OT (作業療法士) の数

- ① 総数 人
- うち ②障害児支援の経験年数3か月未満 人
③障害児支援の経験年数3か月以上1年未満 人
④障害児支援の経験年数1年以上3年未満 人
⑤障害児支援の経験年数3年以上5年未満 人
⑥障害児支援の経験年数5年以上7年未満 人
⑦障害児支援の経験年数7年以上10年未満 人
⑧障害児支援の経験年数10年以上 人

(カ) 次の内容について、貴事業所では、何年以上（何か月以上）の障害児支援の経験を有する職員（作業療法士（OT））が該当しますか。項目ごとに一つ選択してください。事業所で該当業務を行っていない場合は「該当なし」を選択してください。

注）経験年数は、作業療法士（OT）としての経験ではなく、障害児支援の経験をさします。

- ① 発達支援を行うクラス（グループ）の担当者の一員としてプログラムを共に作り支援を自ら行いつつ、OT（作業療法士）としての専門性を発揮しているのは、おおよそ何年以上（何か月以上）障害児支援の経験のある職員（OT（作業療法士））ですか。
 3か月以上 1年以上 3年以上 5年以上 7年以上 10年以上 該当なし
- ② 発達支援を行うクラス（グループ）の担当者として、クラスの子どもについての個別的な配慮を、同じクラスの他の職員に対して、OT（作業療法士）の視点から提案しているのは、おおよそ何年以上（何か月以上）障害児支援の経験のある職員（OT（作業療法士））ですか。
 3か月以上 1年以上 3年以上 5年以上 7年以上 10年以上 該当なし
- ③ 事業所内において、必要な時に、OT（作業療法士）の視点からコンサルテーション・助言をしているのは、おおよそ何年以上（何か月以上）障害児支援の経験のある職員（OT（作業療法士））ですか。
 3か月以上 1年以上 3年以上 5年以上 7年以上 10年以上 該当なし
- ④ OT（作業療法士）として個別の発達支援を担当し、プログラムを作成して適切に支援をしているのは、おおよそ何年以上（何か月以上）障害児支援の経験のある職員（OT（作業療法士））ですか。
 3か月以上 1年以上 3年以上 5年以上 7年以上 10年以上 該当なし

- ⑤ OT（作業療法士）として標準化されたアセスメントを適切に実践しているのは、おおよそ何年以上（何か月以上）障害児支援の経験のある職員（OT（作業療法士））ですか。
- 3か月以上 1年以上 3年以上 5年以上 7年以上 10年以上 該当なし
- ⑥ OT（作業療法士）として標準化されたアセスメントに基づいた子ども理解を他の職種にわかりやすく伝えているのは、おおよそ何年以上（何か月以上）障害児支援の経験のある職員（OT（作業療法士））ですか。
- 3か月以上 1年以上 3年以上 5年以上 7年以上 10年以上 該当なし
- ⑦ 保護者に対して、OT（作業療法士）の視点からの子ども理解をわかりやすく伝えているのは、おおよそ何年以上（何か月以上）障害児支援の経験のある職員（OT（作業療法士））ですか。
- 3か月以上 1年以上 3年以上 5年以上 7年以上 10年以上 該当なし
- ⑧ 地域の保育園・幼稚園・学校等の関係機関への連携・支援を行っているのは、おおよそ何年以上（何か月以上）障害児支援の経験のある職員（OT（作業療法士））ですか。
- 3か月以上 1年以上 3年以上 5年以上 7年以上 10年以上 該当なし
- ⑨ ADL（日常生活動作）や活動の様子を観察し、疾患や障害特性と関連させて適切な支援を行っているのは、おおよそ何年以上（何か月以上）障害児支援の経験のある職員（OT（作業療法士））ですか。
- 3か月以上 1年以上 3年以上 5年以上 7年以上 10年以上 該当なし
- ⑩ 運動・感覚・遊び・情緒・認知・社会性を俯瞰的に評価し、適切な支援を行っているのは、おおよそ何年以上（何か月以上）障害児支援の経験のある職員（OT（作業療法士））ですか。
- 3か月以上 1年以上 3年以上 5年以上 7年以上 10年以上 該当なし
- ⑪ 車いす、IT機器、コミュニケーションツール等、代替機器を生活場面に導入する支援を行っているのは、おおよそ何年以上（何か月以上）障害児支援の経験のある職員（OT（作業療法士））ですか。
- 3か月以上 1年以上 3年以上 5年以上 7年以上 10年以上 該当なし
- ⑫ 子どもの生理的な状況を理解し、適切な環境設定に配慮した生活場面を提供できるのは、おおよそ何年以上（何か月以上）障害児支援の経験のある職員（OT（作業療法士））ですか。
- 3か月以上 1年以上 3年以上 5年以上 7年以上 10年以上 該当なし
- ⑬ 変形・拘縮などに対して適切に評価して、子どもの適切な生活環境を整えることができるのは、おおよそ何年以上（何か月以上）障害児支援の経験のある職員（OT（作業療法士））ですか。
- 3か月以上 1年以上 3年以上 5年以上 7年以上 10年以上 該当なし

(4) PT (理学療法士)

(キ) ー1. 貴事業所では、障害児支援に携わる PT (理学療法士) はいいますか。

いる → 設問(キ)ー2へ

いない → 設問 (ケ) へ

(キ)ー2. 障害児支援を行う PT (理学療法士) の数

① 総数	人
うち ②障害児支援の経験年数3か月未満	人
③障害児支援の経験年数3か月以上1年未満	人
④障害児支援の経験年数1年以上3年未満	人
⑤障害児支援の経験年数3年以上5年未満	人
⑥障害児支援の経験年数5年以上7年未満	人
⑦障害児支援の経験年数7年以上10年未満	人
⑧障害児支援の経験年数10年以上	人

(ク) 次の内容について、貴事業所では、何年以上（何か月以上）の障害児支援の経験を有する職員（PT（理学療法士））が該当しますか。項目ごとに一つ選択してください。事業所で該当業務を行っていない場合は「該当なし」を選択してください。

注) 経験年数は、PT（理学療法士）としての経験ではなく、障害児支援の経験をさします。

- ① 発達支援を行うクラス（グループ）の担当者の一員としてプログラムを共に作り支援を自ら行いつつ、PT（理学療法士）としての専門性を発揮しているのは、おおよそ何年以上（何か月以上）障害児支援の経験のある職員（PT（理学療法士））ですか。
- 3か月以上 1年以上 3年以上 5年以上 7年以上 10年以上 該当なし
- ② 発達支援を行うクラス（グループ）の担当者として、クラスの子どもについての個別的な配慮を、同じクラスの他の職員に対して、PT（理学療法士）の視点から提案しているのは、おおよそ何年以上（何か月以上）障害児支援の経験のある職員（PT（理学療法士））ですか。
- 3か月以上 1年以上 3年以上 5年以上 7年以上 10年以上 該当なし
- ③ 事業所内において、必要な時に、PT（理学療法士）の視点からコンサルテーション・助言をしているのは、おおよそ何年以上（何か月以上）障害児支援の経験のある職員（PT（理学療法士））ですか。
- 3か月以上 1年以上 3年以上 5年以上 7年以上 10年以上 該当なし
- ④ PT（理学療法士）として個別の発達支援を担当し、プログラムを作成して適切に支援をしているのは、おおよそ何年以上（何か月以上）障害児支援の経験のある職員（PT（理学療法士））ですか。
- 3か月以上 1年以上 3年以上 5年以上 7年以上 10年以上 該当なし

- ⑤ PT（理学療法士）として標準化されたアセスメントを適切に実践しているのは、おおよそ何年以上（何か月以上）障害児支援の経験のある職員（PT（理学療法士））ですか。
- 3か月以上 1年以上 3年以上 5年以上 7年以上 10年以上 該当なし
- ⑥ PT（理学療法士）として標準化されたアセスメントに基づいた子ども理解を他の職種にわかりやすく伝えているのは、おおよそ何年以上（何か月以上）障害児支援の経験のある職員（PT（理学療法士））ですか。
- 3か月以上 1年以上 3年以上 5年以上 7年以上 10年以上 該当なし
- ⑦ 保護者に対して、PT（理学療法士）の視点からの子ども理解をわかりやすく伝えているのは、おおよそ何年以上（何か月以上）障害児支援の経験のある職員（PT（理学療法士））ですか。
- 3か月以上 1年以上 3年以上 5年以上 7年以上 10年以上 該当なし
- ⑧ 地域の保育園・幼稚園・学校等の関係機関への連携・支援を行っているのは、おおよそ何年以上（何か月以上）障害児支援の経験のある職員（PT（理学療法士））ですか。
- 3か月以上 1年以上 3年以上 5年以上 7年以上 10年以上 該当なし
- ⑨ 心身機能・運動発達について、適切な支援を行っているのは、おおよそ何年以上（何か月以上）障害児支援の経験のある職員（PT（理学療法士））ですか。
- 3か月以上 1年以上 3年以上 5年以上 7年以上 10年以上 該当なし
- ⑩ 生活における姿勢保持について、適切な支援を行っているのは、おおよそ何年以上（何か月以上）障害児支援の経験のある職員（PT（理学療法士））ですか。
- 3か月以上 1年以上 3年以上 5年以上 7年以上 10年以上 該当なし
- ⑪ 車いす、IT機器、コミュニケーションツール等、代替機器を活用して適切な支援を行っているのは、おおよそ何年以上（何か月以上）障害児支援の経験のある職員（PT（理学療法士））ですか。
- 3か月以上 1年以上 3年以上 5年以上 7年以上 10年以上 該当なし
- ⑫ 地域の保育園・幼稚園・学校等の関係機関への連携・支援を行っているのは呼吸管理が必要な子どもに対して適切に支援を行っているのは、おおよそ何年以上（何か月以上）障害児支援の経験のある職員（PT（理学療法士））ですか。
- 3か月以上 1年以上 3年以上 5年以上 7年以上 10年以上 該当なし
- ⑬ 変形・拘縮がある子どもの身体管理を適切に行っているのは、おおよそ何年以上（何か月以上）障害児支援の経験のある職員（PT（理学療法士））ですか。
- 3か月以上 1年以上 3年以上 5年以上 7年以上 10年以上 該当なし

(5) ST (言語聴覚士)

(ケ)ー1. 貴事業所では、障害児支援に携わる ST (言語聴覚士) はいますか。

いる → 設問(ケ)ー2へ

いない → 設問(サ)ー1へ

(ケ)ー2. 障害児支援を行う ST (言語聴覚士) の数

① 総数	人
うち ②障害児支援の経験年数3か月未満	人
③障害児支援の経験年数3か月以上1年未満	人
④障害児支援の経験年数1年以上3年未満	人
⑤障害児支援の経験年数3年以上5年未満	人
⑥障害児支援の経験年数5年以上7年未満	人
⑦障害児支援の経験年数7年以上10年未満	人
⑧障害児支援の経験年数10年以上	人

(コ) 次の内容について、貴事業所では、何年以上（何か月以上）の障害児支援の経験を有する職員（ST（言語聴覚士））が該当しますか。項目ごとに一つ選択してください。事業所で該当業務を行っていない場合は「該当なし」を選択してください。

注) 経験年数は、ST（言語聴覚士）としての経験ではなく、障害児支援の経験をさします。

- ① 発達支援を行うクラス（グループ）の担当者の一員としてプログラムを共に作り支援を自ら行いつつ、ST（言語聴覚士）としての専門性を発揮しているのは、おおよそ何年以上（何か月以上）障害児支援の経験のある職員（ST（言語聴覚士））ですか。
- 3か月以上 1年以上 3年以上 5年以上 7年以上 10年以上 該当なし
- ② 発達支援を行うクラス（グループ）の担当者として、クラスの子どもについての個別的な配慮を、同じクラスの他の職員に対して、ST（言語聴覚士）の視点から提案しているのは、おおよそ何年以上（何か月以上）障害児支援の経験のある職員（ST（言語聴覚士））ですか。
- 3か月以上 1年以上 3年以上 5年以上 7年以上 10年以上 該当なし
- ③ 事業所内において、必要な時に、ST（言語聴覚士）の視点からコンサルテーション・助言をしているのは、おおよそ何年以上（何か月以上）障害児支援の経験のある職員（ST（言語聴覚士））ですか。
- 3か月以上 1年以上 3年以上 5年以上 7年以上 10年以上 該当なし
- ④ ST（言語聴覚士）として個別の発達支援を担当し、プログラムを作成して適切に支援をしているのは、おおよそ何年以上（何か月以上）障害児支援の経験のある職員（ST（言語聴覚士））ですか。
- 3か月以上 1年以上 3年以上 5年以上 7年以上 10年以上 該当なし

- ⑤ ST（言語聴覚士）として標準化されたアセスメントを適切に実践しているのは、おおよそ何年以上（何か月以上）障害児支援の経験のある職員（ST（言語聴覚士））ですか。
- 3か月以上 1年以上 3年以上 5年以上 7年以上 10年以上 該当なし
- ⑥ ST（言語聴覚士）として標準化されたアセスメントに基づいた子ども理解を他の職種にわかりやすく伝えているのは、おおよそ何年以上（何か月以上）障害児支援の経験のある職員（ST（言語聴覚士））ですか。
- 3か月以上 1年以上 3年以上 5年以上 7年以上 10年以上 該当なし
- ⑦ 保護者に対して、ST（言語聴覚士）の視点からの子ども理解をわかりやすく伝えているのは、おおよそ何年以上（何か月以上）障害児支援の経験のある職員（ST（言語聴覚士））ですか。
- 3か月以上 1年以上 3年以上 5年以上 7年以上 10年以上 該当なし
- ⑧ 地域の保育園・幼稚園・学校等の関係機関への連携・支援を行っているのは、おおよそ何年以上（何か月以上）障害児支援の経験のある職員（ST（言語聴覚士））ですか。
- 3か月以上 1年以上 3年以上 5年以上 7年以上 10年以上 該当なし
- ⑨ 話す（発信）・聞く（受信）・食べる（摂食）等コミュニケーション全般について適切な支援を行っているのは、おおよそ何年以上（何か月以上）障害児支援の経験のある職員（ST（言語聴覚士））ですか。
- 3か月以上 1年以上 3年以上 5年以上 7年以上 10年以上 該当なし
- ⑩ 子どもの障害や特性と言語や発声、発音、聴覚、認知などの機能の状況に合わせた適切な支援を行っているのは、おおよそ何年以上（何か月以上）障害児支援の経験のある職員（ST（言語聴覚士））ですか。
- 3か月以上 1年以上 3年以上 5年以上 7年以上 10年以上 該当なし
- ⑪ 食べたり（摂食）、飲み込む（嚥下）などの困難がある子どもに対する適切な支援を行っているのは、おおよそ何年以上（何か月以上）障害児支援の経験のある職員（ST（言語聴覚士））ですか。
- 3か月以上 1年以上 3年以上 5年以上 7年以上 10年以上 該当なし
- ⑫ 人工内耳、補聴器等の調整を医療と連携して行い、本人の生活しやすい状況の評価や環境調整についての適切な支援を行っているのは、おおよそ何年以上（何か月以上）障害児支援の経験のある職員（ST（言語聴覚士））ですか。
- 3か月以上 1年以上 3年以上 5年以上 7年以上 10年以上 該当なし
- ⑬ 聴力検査機器を使って聴力検査を適切に行っているのは、おおよそ何年以上（何か月以上）障害児支援の経験のある職員（ST（言語聴覚士））ですか。
- 3か月以上 1年以上 3年以上 5年以上 7年以上 10年以上 該当なし

- ⑭ 手話通訳士もしくは準ずる資格をもって適切に支援を行っているのは、おおよそ何年以上（何か月以上）障害児支援の経験のある職員（ST（言語聴覚士））ですか。

3か月以上 1年以上 3年以上 5年以上 7年以上 10年以上 該当なし

(6) 心理職

(サ)ー1. 貴事業所では、障害児支援に携わる心理職はいますか。

いる → 設問 (サ)ー2へ

いない → 設問 (ス)ー1へ

(サ)ー2. 障害児支援を行う心理職の数

① 総数 人

うち ②障害児支援の経験年数3か月未満	人
③障害児支援の経験年数3か月以上1年未満	人
④障害児支援の経験年数1年以上3年未満	人
⑤障害児支援の経験年数3年以上5年未満	人
⑥障害児支援の経験年数5年以上7年未満	人
⑦障害児支援の経験年数7年以上10年未満	人
⑧障害児支援の経験年数10年以上	人

(シ) 次の内容について、貴事業所では、何年以上（何か月以上）の障害児支援の経験を有する職員（心理職）が該当しますか。項目ごとに一つ選択してください。事業所で該当業務を行っていない場合は「該当なし」を選択してください。

注) 経験年数は、心理職としての経験ではなく、障害児支援の経験をさします。

- ① 発達支援を行うクラス（グループ）の担当者の一員としてプログラムを共に作り支援を自ら行いつつ、心理職としての専門性を発揮しているのは、おおよそ何年以上（何か月以上）障害児支援の経験のある職員（心理職）ですか。

3か月以上 1年以上 3年以上 5年以上 7年以上 10年以上 該当なし

- ② 発達支援を行うクラス（グループ）の担当者として、クラスの子どもについての個別的な配慮を、同じクラスの他の職員に対して、心理職の視点から提案しているのは、おおよそ何年以上（何か月以上）障害児支援の経験のある職員（心理職）ですか。

3か月以上 1年以上 3年以上 5年以上 7年以上 10年以上 該当なし

- ③ 事業所内において、必要な時に、心理職の視点からコンサルテーション・助言をしているのは、おおよそ何年以上（何か月以上）障害児支援の経験のある職員（心理職）ですか。
- 3か月以上 1年以上 3年以上 5年以上 7年以上 10年以上 該当なし
- ④ 心理職として個別の発達支援を担当し、プログラムを作成して適切に支援をしているのは、おおよそ何年以上（何か月以上）障害児支援の経験のある職員（心理職）ですか。
- 3か月以上 1年以上 3年以上 5年以上 7年以上 10年以上 該当なし
- ⑤ 心理職として標準化されたアセスメントを適切に実践しているのは、おおよそ何年以上（何か月以上）障害児支援の経験のある職員（心理職）ですか。
- 3か月以上 1年以上 3年以上 5年以上 7年以上 10年以上 該当なし
- ⑥ 心理職として標準化されたアセスメントに基づいた子ども理解を他の職種にわかりやすく伝えているのは、おおよそ何年以上（何か月以上）障害児支援の経験のある職員（心理職）ですか。
- 3か月以上 1年以上 3年以上 5年以上 7年以上 10年以上 該当なし
- ⑦ 保護者に対して、心理職の視点からの子ども理解をわかりやすく伝えているのは、おおよそ何年以上（何か月以上）障害児支援の経験のある職員（心理職）ですか。
- 3か月以上 1年以上 3年以上 5年以上 7年以上 10年以上 該当なし
- ⑧ 地域の保育園・幼稚園・学校等の関係機関への連携・支援を行っているのは、おおよそ何年以上（何か月以上）障害児支援の経験のある職員（心理職）ですか。
- 3か月以上 1年以上 3年以上 5年以上 7年以上 10年以上 該当なし
- ⑨ 愛着形成の適切な支援を行っているのは、おおよそ何年以上（何か月以上）障害児支援の経験のある職員（心理職）ですか。
- 3か月以上 1年以上 3年以上 5年以上 7年以上 10年以上 該当なし
- ⑩ 感覚認知発達の適切な支援を行っているのは、おおよそ何年以上（何か月以上）障害児支援の経験のある職員（心理職）ですか。
- 3か月以上 1年以上 3年以上 5年以上 7年以上 10年以上 該当なし
- ⑪ 情緒行動の成り立ちの適切な支援を行っているのは、おおよそ何年以上（何か月以上）障害児支援の経験のある職員（心理職）ですか。
- 3か月以上 1年以上 3年以上 5年以上 7年以上 10年以上 該当なし
- ⑫ 社会性コミュニケーションの適切な支援を行っているのは、おおよそ何年以上（何か月以上）障害児支援の経験のある職員（心理職）ですか。

3か月以上 1年以上 3年以上 5年以上 7年以上 10年以上 該当なし

- ⑬ 環境との相互作用の視点から発達を総合的に捉えて適切な支援を行っているのは、おおよそ何年以上（何か月以上）障害児支援の経験のある職員（心理職）ですか。

3か月以上 1年以上 3年以上 5年以上 7年以上 10年以上 該当なし

- ⑭ カウンセリングの視点をもって家族支援を適切に行っているのは、おおよそ何年以上（何か月以上）障害児支援の経験のある職員（心理職）ですか。

3か月以上 1年以上 3年以上 5年以上 7年以上 10年以上 該当なし

- ⑮ 保護者に対して適切にグループ支援をしているのは、おおよそ何年以上（何か月以上）障害児支援の経験のある職員（心理職）ですか。

3か月以上 1年以上 3年以上 5年以上 7年以上 10年以上 該当なし

- ⑯ 不適切な養育に対する養育者への心理支援（カウンセリング・障害の受容・困難を抱える家族）・対応を適切に行っているのは、おおよそ何年以上（何か月以上）障害児支援の経験のある職員（心理職）ですか。

3か月以上 1年以上 3年以上 5年以上 7年以上 10年以上 該当なし

(7) 看護職

(ス)－1. 貴事業所では、障害児支援に携わる看護職員はいますか。

いる → 設問 (ス)－2へ

いない → 設問 (ソ)へ

- ① 発達支援を行うクラス（グループ）の担当者の一員としてプログラムを共に作り支援を自ら行いつつ、看護職としての専門性を発揮しているのは、おおよそ何年以上（何か月以上）障害児支援の経験のある職員（看護職）ですか。

3か月以上 1年以上 3年以上 5年以上 7年以上 10年以上 該当なし

- ② 発達支援を行うクラス（グループ）の担当者として、クラスの子どもについての個別的な配慮を、同じクラスの他の職員に対して、看護職の視点から提案しているのは、おおよそ何年以上（何か月以上）障害児支援の経験のある職員（看護職）ですか。

3か月以上 1年以上 3年以上 5年以上 7年以上 10年以上 該当なし

- ③ 事業所内において、必要な時に、看護職の視点からコンサルテーション・助言をしているのは、おおよそ何年以上（何か月以上）障害児支援の経験のある職員（看護職）ですか。

3か月以上 1年以上 3年以上 5年以上 7年以上 10年以上 該当なし

- ④ 看護職として個別の発達支援を担当し、プログラムを作成して適切に支援をしているのは、おおよそ何年以上（何か月以上）障害児支援の経験のある職員（看護職）ですか。
- 3か月以上 1年以上 3年以上 5年以上 7年以上 10年以上 該当なし
- ⑤ 看護職として標準化されたアセスメントを適切に実践しているのは、おおよそ何年以上（何か月以上）障害児支援の経験のある職員（看護職）ですか。
- 3か月以上 1年以上 3年以上 5年以上 7年以上 10年以上 該当なし
- ⑥ 看護職として標準化されたアセスメントに基づいた子ども理解を他の職種にわかりやすく伝えているのは、おおよそ何年以上（何か月以上）障害児支援の経験のある職員（看護職）ですか。
- 3か月以上 1年以上 3年以上 5年以上 7年以上 10年以上 該当なし
- ⑦ 保護者に対して、看護職の視点からの子ども理解をわかりやすく伝えているのは、おおよそ何年以上（何か月以上）障害児支援の経験のある職員（看護職）ですか。
- 3か月以上 1年以上 3年以上 5年以上 7年以上 10年以上 該当なし
- ⑧ 地域の保育園・幼稚園・学校等の関係機関への連携・支援を行っているのは、おおよそ何年以上（何か月以上）障害児支援の経験のある職員（看護職）ですか。
- 3か月以上 1年以上 3年以上 5年以上 7年以上 10年以上 該当なし
- ⑨ 個別に子どもの看護支援、医療的ケアを行っているのは、おおよそ何年以上（何か月以上）障害児支援の経験のある職員（看護職）ですか。
- 3か月以上 1年以上 3年以上 5年以上 7年以上 10年以上 該当なし
- ⑩ 服薬管理、アレルギー・怪我や事故、緊急時対応を含む、健康管理を行っているのは、おおよそ何年以上（何か月以上）障害児支援の経験のある職員（看護職）ですか。
- 3か月以上 1年以上 3年以上 5年以上 7年以上 10年以上 該当なし
- ⑪ 食べたり（摂食）、飲み込む（嚥下）などの困難がある子どもに対する支援を、適切に行っているのは、おおよそ何年以上（何か月以上）障害児支援の経験のある職員（看護職）ですか。
- 3か月以上 1年以上 3年以上 5年以上 7年以上 10年以上 該当なし
- ⑫ 職員を含む、事業所内全体の感染対策、緊急時対策、事故対策、健康管理などを実施しているのは、おおよそ何年以上（何か月以上）障害児支援の経験のある職員（看護職）ですか。
- 3か月以上 1年以上 3年以上 5年以上 7年以上 10年以上 該当なし

(ス)ー2. 障害児支援を行う看護職の数

① 総数	人
うち ②障害児支援の経験年数 3 か月未満	人
③障害児支援の経験年数 3 か月以上 1 年未満	人
④障害児支援の経験年数 1 年以上 3 年未満	人
⑤障害児支援の経験年数 3 年以上 5 年未満	人
⑥障害児支援の経験年数 5 年以上 7 年未満	人
⑦障害児支援の経験年数 7 年以上 1 0 年未満	人
⑧障害児支援の経験年数 1 0 年以上	人

(セ) 次の内容について、貴事業所では、何年以上（何か月以上）の障害児支援の経験を有する職員（看護職）が該当しますか。項目ごとに一つ選択してください。事業所で該当業務を行っていない場合は「該当なし」を選択してください。

注) 経験年数は、看護職としての経験ではなく、障害児支援の経験をさします。

別添エクセルの質問が入る

3. その他

(ソ) お気づきの点等ございましたら、ご記入いただけますと幸いです。

お忙しい中、調査へのご協力を誠にありがとうございました。研修に関する調査についてもご協力賜れば幸いです。